

SQ SLinkオプションカード

M-SQ-SLINKは、Allen&Heath SQミキサーに接続できる複数のオーディオネットワーキングオプションの1つです。最大128x128ch、48/96kHz動作の1系統インテリジェントSLinkソケットを提供します。

カードの取付

1. システムの電源を切ります。
2. トルクスT8ドライバを使用して、I/OポートブランクパネルをSQミキサーに固定している2本のネジを外します。
3. カードをスロットに差し込み、受け側のコネクタにしっかりと押し込みます。
4. 2本のネジを取り付けてカードを固定します。

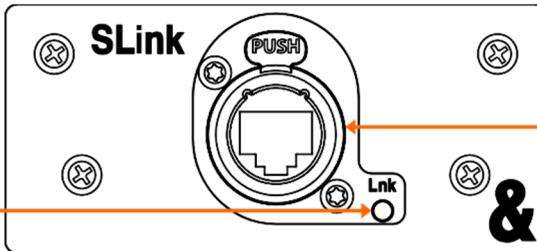
ソフトウェアとファームウェア

www.allen-heath.comを参照し、最新バージョンのSQファームウェアをダウンロードしてインストールしてください。

※M-SQ-SLINKにはSQファームウェアV1.3以上が必要です。

フロントパネル

Link Status:
ネットワークアクティビティを示すために点滅します。



SLink port: ロック付 EtherConポートです。

クロックと信号のパッチ設定

SQのI/O画面を使用して、I/Oポートとの間で信号をパッチします。

Setup/Audio/Audio Sync 画面を使用して、ミキサーのクロックソースを選択します。通常、これはInternal（内部）に設定されていますが、別のコンソールに直接接続する場合、dLive GigaACEオプションカードまたは別のSLinkポートに接続する場合は、I/Oポートに切り替えることができます。

※システム内で、クロックマスターは1つのみ存在する必要があります。

※SQの設定と機能の詳細については、www.allen-heath.comでダウンロード可能なSQファームウェアリファレンスガイドを参照してください。

異なるプロトコル

内蔵のSLinkポートとSLinkオプションカードのポートは独立しており、3つのモードを自動的に切り替えます。各ポートは、dSnake/ME、DX、またはGigaACEモードのいずれかになります。

※同じポートで2つの異なるプロトコルを同時に使用することはできません。